

地域別意見交換会報告書(最終版) 【萱野小学校区】

開催日時: 平成30年(2018年)11月3日(土) 19時~20時30分

開催場所: 市民活動センター

出席議員: 上田、武智、中嶋、中西、林、増田、川上

参加者数: 22名

テーマ: なし

番号	項目	ご意見	回答
萱野 1	公園の維持管理について	自主管理制度の中で行う作業と市の作業のすみ分けの確認をしてほしい。 (特に、台風等の通過後の処置や大木の選定について)	自主管理団体で行っていただいている日常作業以外の台風などの災害後の処理については市で行います。
萱野 2	公園の維持管理について	公園遊具や付属設備(東屋等)の更新計画を策定してほしい。	市内には開設十数年を経過した公園が増加し、公園遊具の老朽化や利用者ニーズとミスマッチが生じているところから、現在、遊具等施設の更新ルールについて検討をしています。新しい遊具の設置にあたっては、上記検討結果を踏まえ対応していきます。
萱野 3	公園の維持管理について	自主管理団体同士の交流会を実施してほしい。	平成28・29年度と同様に、平成30年度についても実施します。 自主管理団体あて案内をさせていただきますので、参加をお待ちしています。
萱野 4	公園の維持管理について	公園の禁煙化をしてほしい。	ご意見ありがとうございます。開かれた空間なので、公園自体、禁煙にはなっていません。この間のご要望で、一部の公園で設置されていた灰皿などの撤去は行いました。
萱野 5	公園の維持管理について	唐池公園の排水の改善を要望。	降雨時に完全に雨水が貯まらないように施工することは困難ですが、排水対策として、今年度内に既存の排水柵や管内に堆積した土砂等を撤去します。
萱野 6	議会でのヤジについて	本会議場でのヤジについては控えたほうが良い。	箕面市議会会議規則に定められている発言ルールや議事妨害の禁止に関する条項を再度確認し、議会の規律遵守と品位の尊重に努めていきます。
萱野 7	オレンジゆずるバスについて	高齢化に伴い地域の地形的要件も含め、新たな路線網の構築が必要。(山麓線から二中前を通過し、国道171号線に出る路線)	・オレンジゆずるバスは路線バスを補完する役割であることから、路線バスの再編内容に応じて、分科会・協議会でご意見をいただきながら、今後検討を進めます。 ・バス路線再編に伴うオレンジゆずるバスの運行ルートの見直しにあたっては、道路勾配等の地形的要因を考慮する必要性は認識しており、市民ニーズに加え、地形的要因を踏まえ検討を進めます。
萱野 8	コンビニへのAED設置について	コンビニ各社との協定を結び、24時間営業のコンビニエンスストアにAED設置を要望。	参考意見とさせていただきます。
萱野 9	まちづくりについて	萱野小学校の校門の南側のBMW箕面店は、店舗の北側に向けて車が出入りしており、通学時間帯など危険である。	学校関係者と調整の上、必要に応じて対策の検討を行います。
萱野 10	まちづくりについて	MINI箕面店は、ローソン箕面坊島支店の北側駐車場を利用しているが、店に向かう際に住宅街の中を通り、危険である。	現状の車の移動状況を確認します。
萱野 11	まちづくりについて	タツカハイツの北側に横断歩道が設置されたが、萱野東西線が開通された際には、横断歩道に信号機の設置を要望。	萱野東西線の全線開通に向けて、信号設置等について大阪府警察と協議していきます。
萱野 12	まちづくりについて	曲り池橋の西側の三叉路は、植木がせり出しており、西側の見通しが悪く、危険である。北行きの道を鍋田川より東に移動させることができれば安全になるのではないかと。	当該箇所は、今年度の危険箇所・問題箇所点検においてご要望のあった箇所であり、箕面警察との立会調査の結果、車両の速度を減速させる路面標示を行い、通学路の安全対策を実施する予定です。

番号	項目	ご意見	回答
萱野 13	子育て・教育について	小学1年生から英語教育が行われているが、小学1年生からの実施は意味が無い。議会で議論はされているのか。	・小学校1年生から英語教育をする意味がないといった根拠はございません。議会としても国際化の進む現代社会において、幼少期からの英語教育は必要な教育であると認識していますし、さらなる充実した英語教育に向け外国人指導助手の増員等にも賛成し歩みを進めているところです。
萱野 14	地域コミュニティについて	自治会設置の防犯カメラの補助について、設置費用の9割補助が2年間に限定された。追い立てられて慌てて決めさせるのはおかしい。	自治会設置防犯カメラの補助制度について、設置費用の9割補助については、防犯カメラの設置を促進するため、平成27年度、平成28年度の2年間に限定し、キャンペーンとして補助率を設定していました。また、この間、自治会に対する説明会や個別通知、広報紙等により周知に努めており、市としては、この2年間という期間は短いとは考えておらず、自治会内で検討する期間としては、十分な期間と考えています。また、新規結成した自治会に対しては、結成日から2年間は、補助率を9割としています。
萱野 15	地域コミュニティについて	来年度、運動会やクリーン作戦が5月に実施されると聞か、地域の行事と重ならないよう、早く日程を教えて欲しい。	【子ども未来創造局】 来年度の運動会については、今年度の熱中症対策を踏まえて、一学期に変更するよう学校に指示しています。来年度については、変更が不可能な学校については経過措置として二学期に実施します。各校の日程については、すでに決定しており、各校から地域にも連絡する予定です。 【市民部】 「市内一斉・地域清掃の日」クリーン・みのお作戦は、平成31年度から6月の第2日曜日に実施いたします。共催団体である本市青少年を守る会連絡協議会との協議・決定後、平成30年12月に全自治会・本年度参加の全団体及び庁内各部署へ実施時期の変更について周知をいたしました。
萱野 16	まちづくりについて	北大阪急行線の延伸部分の所有権はどうなるのか、箕面市の所有物が多いほど運賃の値上げが押さえられると思うが。	大阪府、箕面市、阪急電鉄株式会社、北大阪急行電鉄株式会社の4者で平成28年3月30日に締結した北大阪急行線の延伸に関する基本協定において、道路施設は箕面市が、鉄道施設及び軌道施設は北大阪急行電鉄株式会社が所有するよう定められており、今後においても、所有区分が変わることはありません。
萱野 17	まちづくりについて	グリーンロードの南行きが土日に渋滞する、アンダーパス化の計画予定を知りたい。	当該箇所は、新名神高速道路開通後の交通量増加による渋滞の悪化に加えて、今後北大阪急行線の新駅開業による、さらなる交通渋滞の悪化を懸念しており、当該区間のアンダーパス化の計画どおりの推進を、道路管理者である大阪府に引き続き強く要望していきます。
萱野 18	まちづくりについて	白島2丁目の交差点から西に進んだ最初の信号機は点滅信号であるが、信号無視がものすごく多い。対策が必要。	危険箇所・問題箇所点検の対策が必要な箇所として要望されており、信号機の見落としを防ぐための注意喚起の路面標示等を行う予定です。
萱野 19	地域コミュニティについて	見守り隊の新しい旗が配布予定と聞か、現在、萱野小地区では約10本立てており、できれば同数を頂きたい。	・青少年を守る会が現状使用している見まもり隊の旗およびポールが破損しやすいため、教育委員会にて改良版を数種類作成のうえ、平成28年度より耐久性を見極める実証実験を行っていました。 ・平成30年9月に実証実験が終了し選定が終わったため、改良版の旗及びポールを平成31年度より各小校区青少年を守る会へ配布するべく協議を進めています。なお配布数については校区ごとの設置数や更新サイクルに基づき検討させていただきます。
萱野 20	まちづくりについて	イオン箕面店の周辺など歩道の広い所で、バイクの利用者が降車して押して歩かず、乗ったまま歩道を走り、危険である。	道路交通法違反のため、箕面警察署へ対策検討の要望を行います。
萱野 21	景観・街路樹について	・萱野東西線の街路樹の半分程度が枯れたまま放置されており、樹木の種類も貧相である。(ワタボウシ?) ・台風等で倒木・伐採された街路樹や、国道423号線工事で伐採された樹木やミモザの木などは、復元される計画になっているのか。 ・街路樹の選定はどのようなルールで、また誰が決定するのか。市民に説明してほしい。 ・「街なかの緑の保全」にしっかり予算化をしてほしい。	・枯死や台風による倒木等の伐採された街路樹は、植栽間隔等を適正に改善するため、一定区間空いた場合に植え替えを行います。なお、萱野東西線の街路樹の樹種は、市民参加により当時決めたものです。 ・台風等で倒木・伐採された街路樹については、枯死した街路樹と同様に一定区間が空いた場合に植え替えを行います。 ・国道423号復旧工事の際には道路管理者の大阪府池田土木事務所から指定された樹木を植栽します。 ・街路樹の樹種は道路管理上望ましい樹種の中から市で決定しています。 ・「街なかの緑の保全」にかかる予算化については、市全体のバランスを鑑み予算化を図っていきます。

番号	項目	ご意見	回答
萱野 22	生活道路の安全対策について	<p>・船場西1丁目ニューセンバハイツ西横の市道が、日常生活を送るうえで危険な状態になっている。早期に安全対策を望む。</p> <p>①市は、歩道にグリーンベルトを設置するなどの対策を講じてくれたが、それでも自宅車庫の入出庫にも支障をきたし、(歩道が狭いため)私有地内への歩行者侵入などもある。通り抜けにもなっている。近くには保育所があり、さらに通学路でもあるが、集合地点から交差点を渡る際も危険である。</p> <p>②信号待ちが長いと、車が無理に信号を通り抜けようとするため危険。交通量も増している。</p> <p>③市は白線を引くと回答しているが、抜本的な安全対策として看板設置や左折禁止、速度制限、交通量規制、一定時間における一方通行規制等々、行政から警察に働きかけてほしい。暫定的措置を含め、早期対策を強く願う。</p>	<p>①、②当該箇所の安全対策として、平成31年2月中に白線及びグリーンベルト設置の施工を予定しています。これにより、通行車輛の減速効果を見込んでいます。</p> <p>③左折禁止や速度制限、一方通行規制等は警察の所管であることから、箕面警察署と協議します。</p>
萱野 23	歩行者デッキ等について	<p>・車いすではEVの際までいけず、不便な構造である。</p> <p>・歩行者デッキは屋根が無いので雨や雪で滑る危険性があるのではないか。</p> <p>・山を望む景観が損なわれるのが嫌だ。</p> <p>・新御堂筋の側道までよかったと思う。</p> <p>・反対や懸念を示す市民の声は無視された感だ。</p> <p>・駅周辺の駐輪場が有料になれば、図書館や生涯学習施設利用の放置自転車があふれるのではないかと。デッキ周辺の北公園もかしら。</p> <p>・船場駅周辺では自転車は無料になるのか？</p>	<p>・エレベーター設置予定箇所から最も近い公園南側出入り口は、現在は階段ですが、歩行者デッキ整備に合わせスロープに改修する予定であり、また、公園北側出入り口についても、現在、スロープがあります。よって、車いすでエレベーターまで寄り付くことは可能です。</p> <p>・歩行者デッキの路面材については、雨等で濡れても滑りづらい材質で計画しています。</p> <p>・歩行者デッキ上から、山を望むのに支障の無いフェンスを検討しており、景観面に配慮して計画しています。</p> <p>・歩行者の安全を確保するために、国道423号と危険な業務用道路を全て越える必要があり、歩行者デッキを新船場西公園まで接続する必要があると考えています。</p> <p>・歩行者デッキは、周辺住民の方々の意見を踏まえ、新船場西公園へ及ぼす影響を最小限に抑えることや沿道住民のプライバシーに配慮した柵の設置、エレベーターにおいても防犯面に考慮した計画としており、ご理解を頂いています。</p> <p>・箕面船場阪大前駅前には、自転車1,458台(デッキ下950台+駅舎(機械式)508台)と原付495台(デッキ下)の駐輪場の整備を予定しています。</p> <p>駐輪場の利用料金は有料とし、その料金体系は近隣の市営駐輪場を参考に設定する予定です。(ご参考までにですが、平成30年12月末時点の市営駐輪場(箕面駐輪場・牧落駐輪場・桜井駐輪場)における自転車の一時預かりの利用料金は、一日一回、100円です。(1時間30分までは無料))</p> <p>また、放置自転車対策については、駅周辺を放置禁止区域として指定する予定です。駐輪場内に長期駐輪する自転車についても、放置自転車として撤去・処分等を行い、長期駐輪の自転車が駐輪場内にあふれて駐輪場を利用できないということがないように対策します。</p>
萱野 24	本会議の一般質問に対する市教委の対応について	<p>・行政側が、議員の情報ソースを確認するやり方は問題だ。</p> <p>・議会は二元代表制のもとで、このような問題についてどのように考えるのか。放置するのか。</p> <p>・市は個人情報等をたてに「言えない」ということが多々あるのに矛盾する。</p>	<p>一般的には、執行機関側が課題解決に向けて、議員の発言内容や要望事項に対して、その趣旨や詳細を確認すること自体は、特に問題はないと考えます。</p> <p>指摘頂いた事案については、当該議員が不快感を感じたことについては認識しています。</p> <p>その後の平成30年第4回定例会において、当該事案に関する一般質問が行われ、その質疑、答弁を通じてこの事案の詳細を全議員が共有したところですが、議員個人個人の受け止め方に違いがあることから、議会としての統一見解を示すことは困難と考えています。</p>
	本会議の一般質問に対する市教委の対応について	<p>・チャレンジテストのあり方も問題ではないか。</p>	<p>チャレンジテストの目的は、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、生徒一人ひとりが、自己の学習の到達状況を正しく知り、学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高めるために実施するものです。また、大阪府公立高等学校入学選抜における評定の公平性を担保する方策としても有用です。</p>
萱野 25	北急延伸に伴う商業圏開発について	<p>・箕面萱野駅で商業圏開発を行っていくのであれば吹田、豊中、箕面と覇権争いが発生する。箕面船場阪大前駅は商業圏なので、萱野、船場の一体化した商業圏と考える必要があるのではないかと。</p> <p>・しかし江坂のような、乱開発の懸念もあるので市が誘導すべきである。</p>	<p>・北大阪地域に広域的な都市拠点形成し、地域全体の活性化を図るため、平成25年8月、大阪府・箕面市・豊中市・吹田市で「北大阪広域拠点形成検討連絡会」を設置しています。</p> <p>・連絡会では、関係自治体が、各市域で進む都市拠点の開発、整備及び再編の状況について情報を共有し、相互に連携しあうことで、北大阪地域にショッピング、文化、健康、子育てといった魅力的なコンテンツが詰まった新しいゾーンを生じさせ、若い世代の流入を促すとともに、大阪都心・南大阪地域・京都南部からの来訪者を呼び込み、地域全体の振興を目指しています。</p>
萱野 26	教育の在り方について	<p>小学校で一クラス43人になっている。35人体制に。</p>	<p>箕面市においては、少人数学級の導入ではなく、生徒指導体制の強化・充実を目的に、授業支援員を市独自に配置しております。35人学級の体制につきましては、毎年国及び大阪府に対して要望しています。</p>

番号	項目	ご意見	回答
萱野 27	箕面の保育環境について	<ul style="list-style-type: none"> 待機児童の問題で、1歳児保育が5:1から6:1に変更される。待機児童を減らすために増やすという目的だけではなく、質も大事であり、保育士を増やすことが大事である。人材確保を本気で考えているのか。なぜさらに劣悪な6:1にするのか。 保育士の資格をお持ちの方はたくさんいるが、他市より給料が安い。だから働かない。考える必要があるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年6月に国が「子育て安心プラン」を公表し、遅くとも平成32年度末までに全国の待機児童を解消する方針を打ち出し、1歳児の待機児童が多数発生しているにもかかわらず1歳児保育士対数を国基準以上としている市町村は、その対数を国基準の6対1にすべきと指導がありました。 本市においても1歳児の待機児童が生じており、中には早期の保育所入所により育児休業からの復職をしなければ職を失う等の逼迫した状況のかたもおられることから、国の指導に基づき保育士対数を見直すこととしました。 本年9月に職員採用試験を実施したが採用目標値に達していないため、今年度2回目の採用試験を1月に実施し次年度の保育所定数の拡充を図りたいと考えています。 これまで進めてきた保育士の確保策としては、提携大学における市内民間保育園の合同就職説明会の開催、国の保育士処遇改善施策の確実な履行などに加えて、平成27年10月から保育課程を学ぶ学生に対して、月額2万円を補助する学生支援制度を、また、市内民間保育施設に常勤職員として新規採用された保育士に対しては、最大3年間、月額2万円を補助する生活支援制度を市の独自施策として実施しています。 これらの補助制度により、平成30年8月末時点で73名の保育士が箕面市内の保育園で勤務し、活躍されています。 さらに、平成29年12月からは、市内の保育施設に勤務している正規雇用等の保育士が、育児休業から職場復帰、または新規採用される場合において、最優先で市内の保育施設に入所できるよう、保育所入所選考基準を改正しました。 平成30年1月からは、いわゆる「潜在保育士」の復職支援策として、経験に応じた個別の復職支援プログラムを策定し保育現場への復帰を強力にサポートする仕組みを開始し、保育士確保に努めています。
萱野 28	タッキーが受信できる専用ラジオについて	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時に必要なラジオであったが、実際はあまり活用されなかった。これはソフトが充実していなかったのではないかと。高齢者が聞こうとする番組作りが必要ではないかと。 ラジオがほしいという方が多い。ソフトを充実して、無償貸与ではなく低価格で支給できないかと。(以前は75歳以上に配布されていた) 	<ul style="list-style-type: none"> タッキーでは現在、月～金の朝夕に放送している「歌って今日も元気！」などシニア世代に特化した番組を始め、約10種のシニア世代にも好まれている番組を放送しています。 コミュニティ放送として、聴取者の年齢層を意識した番組、幅広い年齢層を対象とした番組など、バランス良く編成することに努めています。 今後は、シニア世代に人気のある番組のPRや、シニア世代のニーズに応じた番組の充実に努め、聴取者の増加を図ります。 ラジオの支給については、昨今、量販店等で低価格のラジオが販売されており、無償有償に関わらずラジオの貸与、支給等を行う予定はありません。
萱野 29	児童対策について	高齢者よりも児童に対して力を入れてほしい。民生委員・児童委員もほとんどが高齢者に対しての支援である。	民生委員・児童委員は地域住民の立場で生活に関する困りごとの相談や支援を行うボランティアです。児童福祉法によって民生委員が児童委員を兼ねることとなり、地域の子どもや子育てに関する相談支援に応じるほか、児童虐待の防止などの活動に取り組んでいます。
萱野 30	コミュニティについて	<ul style="list-style-type: none"> ゆるいコミュニティが必要である。それがこども会である。これが全くなっていない。船場も3つ抜ける。中小は無くなる。 子育てを考えると予備群のお母さん方が入らない。子どもに対しての予算組みが必要ではないかと。子どもにどうつないでいくかが大事では。 	<ul style="list-style-type: none"> こども会の加入率減少については、「役員への物理的・心理的負担感」が大きいことがアンケート結果よりわかり、負担軽減の取り組みをすすめてきました。平成30年度末に「箕面市こども会育成協議会」が、単位こども会自身の活動に専念してもらうことをめざして解散されることを受け、平成31年度から箕面市登録こども会として登録いただき、交付金の交付や全体行事など、市が直接支援を行ってまいります。 萱野小校区の単位こども会へも、登録のお声がけを行ってまいります。また、中小校区では平成30年度末をもって1単位が閉会されますが、残る3つの単位こども会が閉会のエリアもカバーしながら活動されると聞いております。
萱野 31	こども見守りについて	粟生間谷の虐待事件は地域と議員が協力して見守りをしていかなければならない。	このような事件を二度と起こさないためにも、議会としては「児童相談支援センター」をはじめとする執行機関側の取り組みをしっかりとチェックしていくとともに、議員一人ひとりがより地域に根ざした活動を続けながら、安全、安心なまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。
萱野 32	5中通学路を走る高校生の自転車マナーについて	高校生の自転車の乗り方が大変危険である。マナーの対応を。	箕面警察及び大阪府教育庁と連携し、高校生の自転車の乗り方のマナー向上に取り組んでいきます。
萱野 33	船場の駐車問題について	新駅ができることで船場の駅前の駐車問題が大変気になる。	箕面船場阪大前駅前には、近隣の文化ホールや駅、現図書館、生涯学習センターの利用実態等を踏まえて、複合公共施設の地下に、自動車116台、自動二輪85台の駐車場を整備する予定です。特に、新文化ホールは駅前徒歩0分の立地を生かし、公共交通による来場を利用者をお願いしていきます。また、文化ホールの利用は、週末の夕方から夜の限定した時間帯に需要が集中すると予測され、他の公共施設における駐車場需要が高まる時間帯とタイミングがずれることから、整備予定の駐車台数で新文化ホールの駐車場需要のある程度の割合を賄うことは可能であると考えています。また、現在、新文化ホール予定地から500メートル程度圏内で民間駐車場が2,000台分以上整備されていることから、文化ホール等での大きなイベントの開催時には、利用者を周辺の民間駐車場へ誘導・連携する等の対策を検討していく予定です。
萱野 34	地域との模擬議会について	地域の自治が問題である。地域ごとの模擬議会を行ってみてはどうか。理事者と地域の方々と。	議会が今行っている分野別や地域別の意見交換会を一通り終了した時点で、将来課題として模擬議会の必要性、あり方について検討していきます。

番号	項目	ご意見	回答
萱野 35	道路計画について	11/1のパブコメで船場南橋付近の道路計画がなくなった。これがなくなるとは仕方がないが、今後どのように変わるかはわからない、そのためにやらなければならないことは、南橋での自転車と歩道の区分けをしっかりとしなければならないのではないかと。	当該箇所は、歩行者と自転車の安全を確保するための自転車ネットワーク路線に位置付けられており、新駅開業にあわせて検討を進めていきます。
萱野 36	船場東地区の建設に係る件について	阪大10階ビル、民間マンション等の各々で説明会、工事トラックの通行状況説明などあるが、住民の苦情などをどこに言えばよいかわからない。コントロールするセクションが必要ではないか。市は管理しているのか。チェックする必要があるのではないかと。また一括の窓口として行っていただきたい。	箕面船場阪大前駅周辺では、現在行われている北大阪急行線延伸に係る鉄道工事をはじめ、今後も大阪大学箕面キャンパスの整備工事、文化ホール等公共施設の整備工事、また、民間施設の整備工事等、様々な工事が行われる予定です。現時点では、北大阪急行電鉄株式会社・大阪大学・箕面市・民間等による工事について、ご意見等を一括して受付・対応する窓口の設置予定はありませんが、今回いただいたご意見も参考に、周辺の工事関係者と連携を図りながら、運行経路や安全対策等を検討し、工事を進めてまいります。